

重点施策(案)について

※2025年(令和7年)8月26日開催 第4回環境審議会資料抜粋

◆選定の概要

- ・ 現計画の施策に国内外の社会的情勢の変化を踏まえた新たな施策を含めた中から、施策ごとに定量・定性的視点に基づき評価を実施。
- ・ 評価の高い施策の中から重点施策を選定していく。

現計画の施策＋国内外の社会的情勢の変化を踏まえた新たな施策

定量・定性的視点を
踏まえた評価の実施

計画目標を達成し、持続可能な地域づくりに寄与する重点施策の選定

重点施策(案)について

重点施策の定義

- 2030年度目標達成に向けて、計画後半に特に取り組む施策
- 『2050年ゼロカーボン』に向けた気運醸成・基盤構築となる施策
- 環境だけではなく、地域課題の解決、社会的動向も踏まえた施策
- 藤沢市としての取組状況の見える化ができる指標の作成

重点施策(案)策定に向けた経過

- 6月～7月 ①アンケート(市民・事業者)結果(スライド6)
- 8月 ②事務局にて行った取組ごとの評価(スライド7)
- 9月 ③藤沢市地球温暖化対策地域協議会の意見(スライド8)
- 9月 ④藤沢市地球温暖化対策研究会の意見(スライド9)
- 9月17日 ⑤専門委員会の結果(資料1)



現計画における主要施策や既存の取組は、2030年まで継続して推進していくため、重点施策は、現計画の取組から、より強化して推進していくべき取組を上記の意見等から整理し検討する。

①アンケート(市民・事業者)結果

令和7年6月から7月にかけて行ったアンケートの結果では、市が今後重点的に取り組むべき事項として、市民は、

『公園や街路樹など市内の緑化の推進』事業者は、

『太陽光発電設備や省エネ設備の導入』の回答が最も多かった。

市民※回答率が高かったものを抜粋



事業者※回答率が高かったものを抜粋



②事務局にて行った取組ごとの評価

事務局にて、現計画内における既存の取組(147項目)と新規の取組(35項目)を4つの視点で評価を行った。

- ①市域の温室効果ガス排出量の算定に直接影響するか
- ②電気に関連するか
- ③現計画に定める「市の施策による削減目標量」の各部門と関連するか
- ④現計画に定める達成指標と関連するか

4点満点だった取組み（抜粋）	
市民事業者	空調を更新する際は高効率の空調への切り換えに努めます
市民事業者	LED照明などの高効率照明への切り換えに努めます。
市民	HEMSの導入に努め、エネルギーを賢く使います。
事業者	モータやポンプ、ファンへのインバータの導入による省エネ化を検討します。
行政	補助金を交付することで、省エネ設備等の導入を促進します。

③藤沢市地球温暖化対策地域協議会の意見

市民の視点を持って、行政が重点的に取り組むべき施策を5つまで選択。結果は次のとおり。

	項目	件数	順位
1	市民へのデコ活アクションの推進	7	1
2	脱炭素型ビジネススタイルの促進	3	6
3	行政の率先実行による地域の脱炭素リーディング	4	4
4	協働・連携による地域脱炭素基盤の強化	6	2
5	省エネルギー設備の導入拡大	4	4
6	太陽光発電システムの導入拡大	6	2
7	太陽光以外のエネルギー（未利用エネルギーを含む）の最大限の利活用	0	-
8	再生可能エネルギーの有効活用	2	7
9	環境にやさしいエネルギーの利用促進	0	-
1 0	移動手段の脱炭素化の促進	2	7
1 1	次世代自動車の導入拡大	0	-
1 2	吸収源対策の推進	2	7
1 3	農地の保全	1	11
1 4	ごみの減量化・再資源化の推進	2	7
1 5	循環型社会形成の推進	1	11
1 6	雨水の利活用	0	-

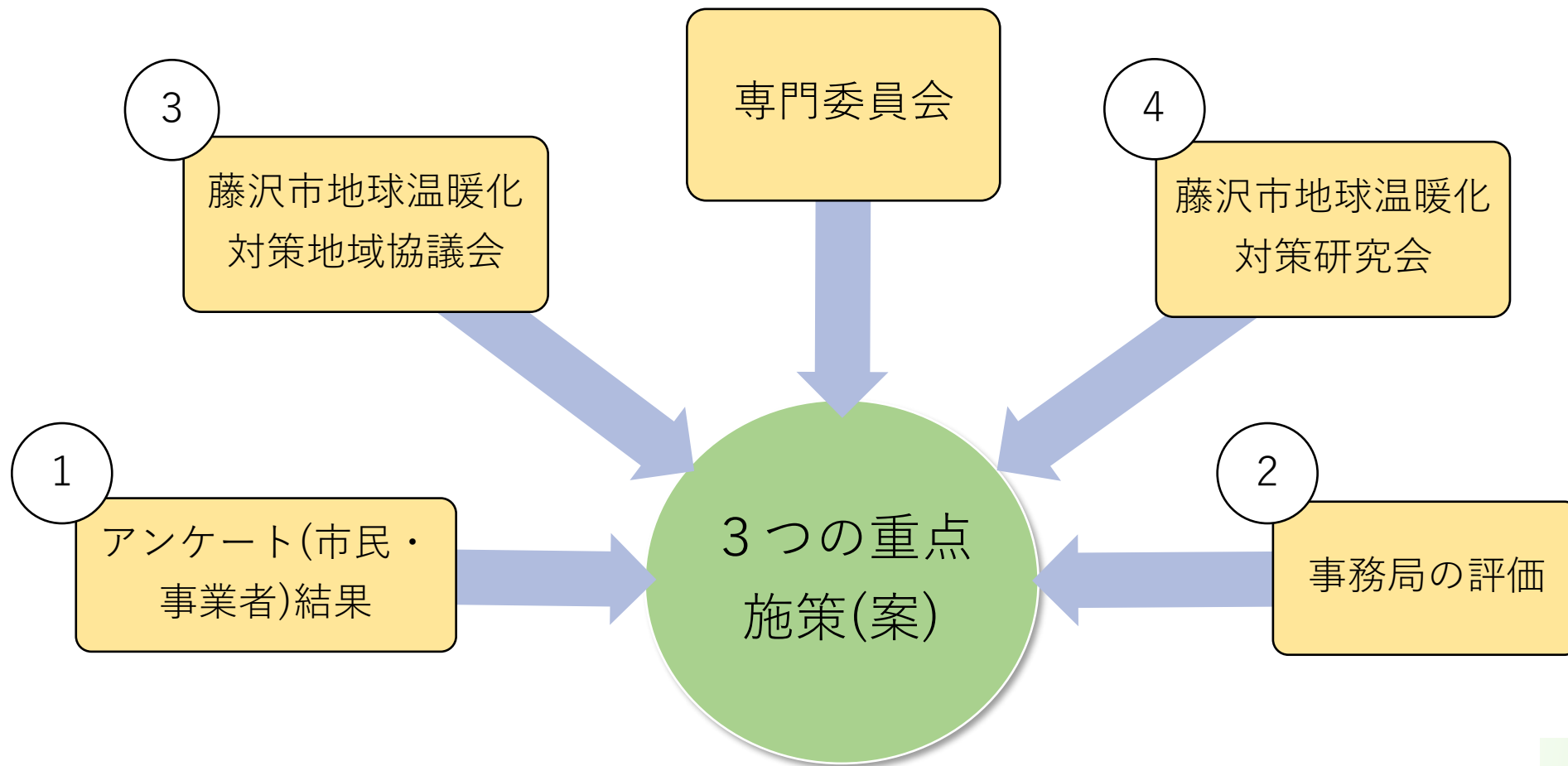
④藤沢市地球温暖化対策研究会の意見

事業者の視点を持って、行政が重点的に取り組むべき施策を5つまで選択。結果は次のとおり。

項目		件数	順位
1	市民へのデコ活アクションの推進	1	9
2	脱炭素型ビジネススタイルの促進	0	-
3	行政の率先実行による地域の脱炭素リーディング	3	1
4	協働・連携による地域脱炭素基盤の強化	2	3
5	省エネルギー設備の導入拡大	2	3
6	太陽光発電システムの導入拡大	2	3
7	太陽光以外のエネルギー（未利用エネルギーを含む）の最大限の利活用	2	3
8	再生可能エネルギーの有効活用	2	3
9	環境にやさしいエネルギーの利用促進	3	1
1 0	移動手段の脱炭素化の促進	0	-
1 1	次世代自動車の導入拡大	0	-
1 2	吸収源対策の推進	2	3
1 3	農地の保全	0	-
1 4	ごみの減量化・再資源化の推進	1	9
1 5	循環型社会形成の推進	0	-
1 6	雨水の利活用	0	-

重点施策(案)の策定

専門委員会の審議結果を基に、①～④の意見等を参考にして重点施策候補を整理し、重点施策(案)を3つ策定した。



重点施策(案)の1

省エネルギー設備等の導入拡大～エネルギーを減らす～

【施策概要】

家庭や事業所の省エネルギー設備の導入拡大や断熱性能の高い建築物への改修による省エネルギー性能の底上げを推進します。

【重点施策とする理由】

軸とする重点施策候補

『省エネルギー設備の導入拡大』

統合した重点施策候補

『脱炭素型ビジネススタイルの促進』

①～④の意見等

- ・ アンケート(事業者)結果で重要視
- ・ 藤沢市にて行った取組ごとの評価で上位

【既存の取組と新規の取組(案) 例】

主体	取組内容
市民事業者	(新規) 断熱改修、ZEH・ZEBの導入。
市民事業者	空調を更新する際は高効率の空調への切り換えに努めます。
市民事業者	LED照明などの高効率照明への切り換えに努めます。
市民	HEMSの導入に努め、エネルギーを賢く使います。
行政	補助金を交付することで、省エネ設備等の導入を促進します。

重点施策(案)の2

再生可能エネルギー設備等の導入拡大～エネルギーを創る・切り替える～

【施策概要】

太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の導入拡大を推進するとともに、再生可能エネルギー由来の電力への切替を推進します。

【重点施策とする理由】

軸とする重点施策候補

『太陽光発電システムの導入拡大』

統合した重点施策候補

『再生可能エネルギーの有効活用』

『環境にやさしいエネルギーの利用促進』

『太陽光以外のエネルギー（未利用エネルギーを含む）の最大限の利活用』

①～④の意見等

- ・ アンケート(事業者)結果で重要視
- ・ 藤沢市地球温暖化対策研究会の評価で上位

【既存の取組と新規の取組(案) 例】

主体	取組内容
市民事業者	(新規) 再生可能エネルギー由来電力の普及拡大。
市民事業者	太陽光発電システムなどの再生可能エネルギーの導入に努めます。
事業者	PPA事業など、再生可能エネルギーの導入を促進する事業を検討します。
市民	太陽光発電システムから発電された電力の有効活用のため、蓄電池の導入を検討します。
行政	北部環境事業所の焼却炉の余熱を利用した高効率発電によるエネルギーを有効活用します。

重点施策(案)の3

脱炭素型ライフスタイルへの転換～温暖化対策を知る・繋げる～

【施策概要】

2050年に向けて基盤構築及び気運醸成のため、あらゆる主体との連携・協働をより一層強化し、脱炭素型ライフスタイルへの転換を推進します。

【重点施策とする理由】

軸とする重点施策候補

『協働・連携による地域脱炭素基盤の強化』

統合した重点施策候補

『市民へのデコ活アクションの推進』

①～④の意見等

- ・ 藤沢市地球温暖化対策地域協議会の評価で上位
- ・ アンケート結果(市民・事業者)で重要視

【既存の取組と新規の取組(案) 例】

主体	取組内容
市民 事業者	(新規) 脱炭素型ライフスタイルに関する普及啓発、イベントの企画・立案。
行政	地域で開催される省エネ講座等に専門的な講師（エコライフアドバイザー）を派遣することで、家庭でできる脱炭素型ライフスタイルを促進します。
行政	藤沢市地球温暖化対策地域協議会や近隣大学などとの協働により、地球温暖化対策を推進します。
行政	2市1町（湘南エコウェーブ）で連携した事業により、地球温暖化対策を推進します。

(仮称)ピックアップ施策について

アンケート(市民・事業者)結果と専門委員会の意見を踏まえ、市民の関心が一番高かった「公園や街路樹など市内の緑化の推進」について、達成指標等を設定しない「(仮称)ピックアップ施策」とする。

市民※回答率が高かったものを抜粋

公園や街路樹など市内の緑化の推進 22.5%

市民アンケート結果 クロス集計		合計	公園や街路樹など 市内の緑化の 推進
全体		979 100.0%	220 22.5%
問1_年代	10～20代	83 100.0%	20 24.1%
	30代	107 100.0%	28 26.2%
	40代	162 100.0%	50 30.9%
	50代	201 100.0%	41 20.4%
	60代	197 100.0%	36 18.3%
	70代以上	222 100.0%	43 19.4%

市民アンケート結果について

「公園や街路樹など市内の緑化の推進」の回答は、特に10代～40代が多いことがクロス集計により判明。

専門委員会の意見を踏まえ、「グリーンインフラ」として「吸収」に関連する施策を取り上げる。

アクションプラン初期草案について

アクションプラン初期草案

アクションプラン初期草案として、考えている構成は次のとおりです。
詳細については1月の審議会にてお示しいたします。

第1章 策定の背景と位置づけ

- 1-1 地球温暖化の現状
- 1-2 藤沢市地球温暖化対策実行計画について
- 1-3 本市の温室効果ガス排出の現状
- 1-4 本プランの位置づけ

第2章 重点施策

- 2-1 重点施策の考え方
- 2-2 重点施策1
- 2-3 重点施策2
- 2-4 重点施策3
- 2-5 ピックアップ施策

第3章 本プランの推進・進行管理

- 3-1 推進体制←
3-2 進行管理←

「第2章 重点施策」内のイメージ

2-2 重点施策 A		【取組主体】 																																			
(1) 概要																																					
(2) 内容 <取組例> ☐ ☐ ☐ など 取組イメージ 取組イメージ図若しくは既に実施している事業であれば、関連する活動写真や資料等を掲載																																					
(3) 期待される効果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">分野</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">環境</td> <td>☐ 取組 Aaa による CO₂年間削減量 t-CO₂/●●</td> </tr> <tr> <td>☐ 取組 Bbb による CO₂年間削減量 t-CO₂/●●</td> </tr> <tr> <td>☐ 取組 Ccc による CO₂年間削減量 t-CO₂/●●</td> </tr> <tr> <td>☐ 取組 Ddd による CO₂年間削減量 t-CO₂/●●</td> </tr> <tr> <td>経済</td> <td>☐による節約効果</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">社会</td> <td>☐として広く認知され、.....が促進される</td> </tr> <tr> <td>☐の対応力向上</td> </tr> </tbody> </table>			分野	効果	環境	☐ 取組 Aaa による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●	☐ 取組 Bbb による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●	☐ 取組 Ccc による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●	☐ 取組 Ddd による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●	経済	☐による節約効果	社会	☐として広く認知され、.....が促進される	☐の対応力向上																							
分野	効果																																				
環境	☐ 取組 Aaa による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●																																				
	☐ 取組 Bbb による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●																																				
	☐ 取組 Ccc による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●																																				
	☐ 取組 Ddd による CO ₂ 年間削減量 t-CO ₂ /●●																																				
経済	☐による節約効果																																				
社会	☐として広く認知され、.....が促進される																																				
	☐の対応力向上																																				
(4) 達成目標 2030（令和 12）年度までの達成目標 を 20●●（令和●）年度から.....します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">指標</th> <th style="width: 25%;">20●●年度</th> <th style="width: 25%;">2030 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>.....</td> <td style="text-align: center;">●●（単位）</td> <td style="text-align: center;">●●（単位）</td> </tr> </tbody> </table>			指標	20●●年度	2030 年度		●●（単位）	●●（単位）																													
指標	20●●年度	2030 年度																																			
.....	●●（単位）	●●（単位）																																			
(5) 目標年度までのロードマップ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">取組</th> <th style="width: 20%;">2027 年度</th> <th style="width: 20%;">2028 年度</th> <th style="width: 20%;">2029 年度</th> <th style="width: 25%;">2030 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Aaa</td> <td colspan="4"> </td> </tr> <tr> <td>Bbb</td> <td colspan="4"> </td> </tr> <tr> <td>Ccc</td> <td colspan="4"> </td> </tr> <tr> <td>Ddd</td> <td colspan="4"> </td> </tr> <tr> <td>指標項目</td> <td>2027 年度目標</td> <td>2028 年度目標</td> <td>2029 年度目標</td> <td>2030 年度目標</td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td style="text-align: center;">●●（単位）</td> <td style="text-align: center;">●●（単位）</td> <td style="text-align: center;">●●（単位）</td> <td style="text-align: center;">●●（単位）</td> </tr> </tbody> </table>			取組	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	Aaa					Bbb					Ccc					Ddd					指標項目	2027 年度目標	2028 年度目標	2029 年度目標	2030 年度目標		●●（単位）	●●（単位）	●●（単位）	●●（単位）
取組	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度																																	
Aaa																																					
Bbb																																					
Ccc																																					
Ddd																																					
指標項目	2027 年度目標	2028 年度目標	2029 年度目標	2030 年度目標																																	
.....	●●（単位）	●●（単位）	●●（単位）	●●（単位）																																	

今後のスケジュール(予定)

第5回
環境審議会

10月14日
・ 重点施策(案)についての審議

第6回
環境審議会

令和8年1月28日
・ アクションプラン(初期草案①)についての審議

事前質問

令和8年3月末～4月頃
・ アクションプラン(初期草案②)についての事前質問

第7回
環境審議会

令和8年6月頃
・ アクションプラン(一次案)についての審議